



ごあいさつ

弊社は、キッチンデザイン施工会社として
お客様のご愛顧と関係諸官庁のご指導により
創業より半世紀、順調に発展してきました。

新たな50年へのスタート
「お客様の事業を発展成功へ導く、
プロフェッショナルとしての提案」

今後も、努力邁進して参ります。
一層のお引き立てを賜りますよう
お願い申し上げます。

代表取締役 上崎明彦

企業理念

1. 顧客第一主義

「お客様の業態ニーズに合わせた提案
を追及していく事です」

企業、業界のいいとする形を最適として説明提
案するのではなく、お客様の業態・規模・運営
方法・予算・未来社会を、総合的に診断させて
いただき、最適と思われるプランをプロとして
提案できることを目指します。

2. 企業公共性の堅持

「社会環境に支援されて、企業が存在
している事を常に忘れない事です」

取り巻く環境の支え、支援があって
弊社がなっています。

私たちは、公の企業として最適厨房の普及に
努め、専門的な企業としての責任において行
動して行きます。

「弊社にご相談いただける事が、お客様の
安心、発展につながるを大切にしていきます」

会社沿革

昭和41年06月	茨城県水戸市に学校給食施設、並びに総合厨房設備専門会社として資本金50万円、東邦通商株式会社を設立
10月	茨城県大子町学校給食センターの施設を請負。 契約金23,000,000円 給食人数 5,700食、翌 年7月完成。近代的な設備として県内学校給食 の指標となる。
昭和46年10月	営業実績の向上に伴い増資、資本金200万円
昭和47年12月	社名を東邦厨房株式会社に変更し、現住所に建設移転。
昭和50年04月	ステンレス加工部門を、福島県原ノ町市の指定工場に設置。
12月	研究学園都市 筑波大学厨房施設一式を請負。 全国的にも先駆けとなるドライシステムを採用、 当時の最高レベルの機器類によって施工され 厨房業界の注目を集める。 昭和51年3月完成
昭和51年06月	順調なる営業実績の向上に伴い増資、資本金610万円
10月	本社社屋を新築落成 1F ショールーム 営業事務室 2F 相談・設計室
昭和52年07月	石岡市学校給食センター厨房設備一式を請負。 給食数5,000食。オートミックスボイル(自動攪 拌煮炊釜)を北関東で初めて採用、労働負担の 省力化を計る。同年12月完成
昭和55年10月	本社社屋前に自社倉庫を新築
昭和58年06月	資本金1,000万円に増資
07月	総和町学校給食共同調理場厨房設備工事一式 を請負。茨城県内最大規模、10,000食対応。
平成03年01月	筑ろく地方学校給食組合建設工事、建築設計・ 監理。県内初の洗浄システム・キャップ・昇降式 保管庫を採用
平成06年07月	資本金2,000万円に増資
平成10年05月	筑波学園病院厨房設備工事一式を請負。 病院最上階に厨房スペース作ることで、換気を 上空に逃がす設計が可能になり、院内に調理の 匂いが伝わらないシステムを実現。同時に院内 職員食堂を最上階に建設、福利厚生環境として も注目を集める。
平成12年08月	茨城給食中央炊飯共同調理場炊飯設備工事一 式を請負。各地域の地元産米を使用した個別米 飯システムを設計。オンゾン殺菌保管室を完備。 水戸市を中心に20,000食を配送。
平成26年06月	茨城県厚生連 土浦協同病院厨房設備工事一 式を請負。県内最大規模800床、ニュークックチル システムを採用。DINに基づくナショナルブラン ド機器での厨房設計は、県内はもちろん全国的 な指標モデルとなる。
平成26年11月26日	「ソリューションセミナー茨城2014」を開催 (クックチルシステム 今後の在り方と先進事例セミナー) と題し県内96医療法人が参加 後援:(株)ミールシステム 公益財団法人 茨城県開発公社ビル 1階 大会議室
平成27年4月～9月	ヘルスケアフードサービスシステムコンサル業務 教育研修を実施
平成28年03月	社内に「コンサル室」を新設 給食システムの ●現状調査分析 ●基本計画 ●実施計画 ●システム稼動フォロー を稼動 現在に至る。